

一般社団法人
香川県建築士会
主催

全6回開催

かがわ木造塾は
木材・計画・構造・環境・施工・経営などの
各分野の第一線で活躍されている経験豊富な講師を
全国からお迎えして学ぶ自己研鑽の場です。
木造建築に真剣に取り組み設計や施工の専門家が
最新の技術や知識、先進的な取り組みや
優れた考え方を学び、実践に生かすことができるスキルを
身につけることを目的にしています。

また、かがわ木造塾で学ぶ人とひとの輪が広がり、
連携することで地域の森林環境の改善や
木造建築の発展につながることを願っています。
新人からベテランまで、
沢山のご参加をお待ちしております。

かがわ 木造塾 2014

● 木を知る。
● 家づくりを学ぶ。
● 輪を広げる。

受講者 募集

詳しくは裏面で!

継続年間受講者には
割引あり



年間受講料

- 新規受講者(士会会員)..... 30,000円
- 新規受講者(士会非会員).... 35,000円
- 新規受講者(TTC・学生).... 20,000円
- 継続受講者(割引)..... 25,000円

単講座受講料...6,000円/回

新規受講者紹介で5,000円キャッシュバックします!



フィールドワーク特別企画◎一味違う四国村民家の見かた・楽しみかた

民家探訪/麓和善先生と四国村を巡る

建築史家の麓先生と共に、旧下木家住宅をはじめとした「四国村」内の文化財を巡り、それぞれの民家が持つ魅力的な意匠や現代にも通じる木造架構法や伝統構法について、現物を前に解説をしていただきます。最後に久米通賢邸内において、全国と比較した四国村民家の特徴や文化財保存修理の考え方や意義も学ぶ、参加人数限定の講座です。

日時 7月12日(土) 13:30~17:00

会場 四国村/香川県高松市屋島中町91 TEL087-843-3111
参加費 2,000円(四国村入園料は含まず)



麓 和善 FUMOTO KAZUYOSHI
名古屋工業大学大学院教授 工学博士

1956年香川県生まれ。専門は、日本建築史・文化財保存修理。岐阜県および山梨県文化財保護審議会委員、そのほか全国の文化財建造物修理・史跡整備に委員として参画。伝統的構法の設計法作成及び性能検証実験検討委員会では、構法歴史部会の主査を務める。

6月8日(日) 計画 日本の木の住まい 家づくりの知恵は伝統のなかにあった

日本の気候風土から生まれた木造建築、各地に町並みや風景をつくり、自然と寄り添って暮らす中から、日本の豊かな住文化が育まれてきました。住まいは、人々の心に明かりをともし、安らぎを与える空間でありたいものです。その為には、最新の多くの知識を詰め込むだけでなく、木に触れ、職人と共に考え、現存する伝統建物に身をおき、五感を通して考えることが大切だと思います。

講師：オークヴィレッジ木造建築研究所 所長 上野 英二
建築設計事務所を経て、1985年からオークヴィレッジに参加。木造建築の設計、監理を主とし、家具の設計にも従事。2011年には、伝統構法を用いた木造仮設住宅[合掌の家]を宮城県仙沼市に建設。2013年高松市「伝統構法木造建築物耐震向上マニュアル」の作成に関わる。2004年「井深記念型」で木造木材活用コンクール入賞。2005年「健康風」で木造木材活用コンクール会長賞受賞。2012年「合掌の家」で木造木材活用コンクール震災復興特別賞受賞。2014年「地産地生」の家」で第9回木の建築賞受賞。主な著書は、「木でつくる住まい」執筆・監修(地球丸刊/2006年)。



8月9日(土) 設備 住まいの建築設備 現在の住宅設計に求められているニーズを踏まえた設備の基本

建築設備は、インフラから始まり、温熱、湿気、換気、音響、照明など考慮すべきことは多岐にわたり、その内容はどんどん複雑化してきています。加えて、省エネ・創エネといった新技術も注目されています。また、東日本大震災以来、建て主が求めるものの優先順位も大きく変化し、自然エネルギーの積極的な利用、また非常時(災害時)を視野に入れた創エネ・蓄エネなどの最新設備機器の導入などの関心も高まっており、今後ますます「建築設備」に対する正しい知識がなければ、建て主との円滑な打ち合わせは難しくなるでしょう。そんな建築設備の基本を分かりやすく解説させていただきます。

講師：設備設計者(環境エンジニア) 山田 浩幸
yamada machinery office 所長。1963年 新潟県生まれ。主に戸建住宅、集合住宅の設備設計を数多く手がける。主な執筆書籍「世界でいちばんやさしい建築設備」、「建築設備パーフェクトマニュアル」、「エアコンのいらぬ家」など。受賞「風道の家」住まいの環境デザイン・アワード2012 環境デザイン最優秀賞受賞/「桜風の家」住まいの環境デザイン・アワード2013 ベターリビングブルー&グリーン賞/狭山ひかり幼稚園日本建築学会作品選奨2013



9月13日(土) 森林 森林・林業・木材の現状と将来 木を育て続けるためには何が必要か

国内の森林資源が成熟して供給力を増す中で、国産木材に対するニーズが急速に高まっています。しかし、国産材の利用量が増えている、あるいはこれから増加が見込まれるのは、合板や集成材、さらには木質バイオマス発電と、低質材が使われるアイテムばかりです。これでは木を大切に育てている林家は報われず、林業の採算性は改善しません。将来にわたって木を育て続け、林業を継続させるために何が必要かを考えます。

講師：林材ライター 赤堀 楠雄
1963年生まれ、東京都出身。早稲田大学第一文学部卒業。1988年~1999年 林材新聞社勤務。主に林業、国産材産業、林野行政に関する取材を担当。1999年4月に同社を退社し、以後はフリー記者として森林、林業、木材産業、住宅産業などに関する取材、記事執筆に従事している。長野県上田市在住。著書に「図解入門 よくわかる最新木材のきほんと用途」(秀和システム)、「変わる住宅建築と国産材流通」(全国林業改良普及協会)、「基礎から学ぶ森と人の暮らし」(農文協、共著)、「利便な採材・仕分け実践ガイド」(全国林業改良普及協会、編著)がある。



12月13日(土) 温熱 地域のエネルギーと住まい 2020年省エネ基準義務化を視野に

先の大震災とエネルギー需給の逼迫・化石燃料輸入に伴う貿易赤字の増大など、我々の生活をそのまま続けることは困難になっています。2020年には住宅においても省エネ基準義務化が予定されていますが、多くの設計者は反対または無関心なのが現実です。今後のエネルギーと住まいはどうあるべきか、今建てる家が残るであろう2050年までを視野に考えます。

講師：東京大学工学部建築学科 准教授 前 真之
1975年生まれ。広島県出身。博士(工学)。2003年 建築研究所研究員。2004年に東京大学客員講座客員助教授を経て現職。全国の住宅実測を通して得た体験に基づき、住宅とエネルギーの望ましい関係を研究。主な著書「エコハウスのウソ」(日経BP)。



2015 1月17日(土) 構造 耐震設計の基礎知識 耐力壁の特徴と配置計画

今年度は木構造の3要素の一つである「耐力壁」の設計方法について解説します。耐力壁の配置計画は建物の耐震性を決定します。本講座では耐力壁の特徴をふまえ、壁量計算とN値計算の目的を理解したうえで配置計画をどのようにすべきかを学んで頂きたいと思います。また、中大規模木造の構造設計についても、事例を交えて解説いたします。

講師：構造家 山辺 豊彦
山辺構造設計事務所代表/日本建築構造技術者協会企画会務委員長/主な作品：つくば市立東小学校(JSCA賞佳作賞1999)、正田醤油本社屋(BELCA賞2005)/主な著書：「ヤマベの木構造」、「波り腰構法の住宅のつくり方」(共著)。



2015 2月28日(土) 計画 民家から学ぶ 再生から新築まで

私の事務所のまわりには美しい民家が沢山あります。しかし廃墟となってしまっているものも沢山あります。民家の中にある現代に通ずるものを探し出し、現代の民家をつくることは今の時代に必要な事だと考えています。再生や新築の仕事を通して私がどのように民家を見ているかをお話します。

講師：建築家 大角 雄三
1949年 岡山県生まれ。1976年 日本大学理工学部建築学科卒業。1987年 大角雄三設計室設立。1999年 日本建築学会業績賞受賞(古民家再生工房)。2000年 第1回JIA環境建築賞最優秀賞受賞(黒谷の家)。2013年 第5回サステナブル住宅賞国土交通大臣賞受賞「芝山町の家」。第5回JIA中国建築大賞住宅部門大賞受賞(大山の家)主な著書に「古民家再生術」(共著、住まいの図書館)。



懇親会 ●参加費別 ●時間 [18:00~20:00] ●場所は当日お知らせ 講座終了後、講師の先生を囲んで懇親会を開催する予定ですのでお気軽にご参加ください。

フィールドワーク 現地に出かけて、自分の目と耳と手で確かめて学ぶための研修ツアーを開催します。(参加費は受講料に含まれていません) ●5月24日(土)…「京都の建築家作品を巡る」 ●11月15日(土)~16日(日)…「林業発祥の地 吉野/阪口製材所の仕事場を見る」

申込書

フリガナ
氏名 _____
勤務先/学校 _____
Eメール (携帯不可) _____

住所 〒 _____
電話番号 _____
香川県建築士会CPD認定講習会です。CPD認定単位登録の必要な方はご記入下さい。
建築士CPD番号 No. _____
ご紹介者名 _____

継続受講者で、新規の年間受講者をご紹介いただいた方には5,000円のキャッシュバック制度があります。キャッシュバックは講座当日にお渡しします。

年間受講料 新規受講者(士会会員) 30,000円 新規受講者(士会非会員) 35,000円 新規受講者(TTC・学生) 20,000円 継続受講者(割引) 25,000円

受講申込み者は該当項目にチェック☑を記入して申し込みして下さい。*申込者本人が欠席の場合は代理の方が受講できます。CPD認定は受講された方となります。 単講座(月講座) 6,000円 *継続受講者(割引)とは、前年度の年間受講者で本年度も継続して年間受講を申し込みされる方です。受講料の割引が適用されます。

受講費振込先 【114 銀行宮脇支店 普 0424273】 かがわ木造塾 会計 川口洋子 *単講座の受講料は事前振り込み、または当日お支払い下さい。

申込先 かがわ木造塾事務局 ●Eメール: bxc04562@nifty.com ●TEL: 087-897-4020 ●FAX: 087-897-4021
〒760-0004 香川県高松市西宝町1丁目8-18 川口洋子建築設計内 携帯:090-2824-4634 (川口)

●メール又はFAXにて申し込みをお願いします。●氏名、住所、勤務先、電話番号、Eメールアドレス、CPD番号をお知らせください。●単講座参加希望の方はテキストの準備のため3日前までに出席をご連絡下さい。●講師、講義内容、会場は都合により変更することがありますので予めご了承下さい。●木造塾の申し込みは、香川県建築士会のホームページからでもできます。